

# 宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2  
TEL / FAX 0463-78-9100

2018 2月



## 常設展示室

### 宮永岳彦 本を描く

2017年 9月 21日(木) ▶ 2018年 5月 20日(日)

▶▶▶▶ 展示作品より今月の一点 ▶▶▶▶  
《挿絵 松本清張『混声の森』地方紙連載》



宮永岳彦は、戦後の文学・美術界の復興において、グラフィックデザイナーとして幅広く大衆に向けた作品を発信し、新聞や週刊雑誌で連載される小説の挿絵や書籍の装幀も手掛けました。

「新聞を手にとった読者がまず見るのは文章ではなく、挿絵なのだ」という信念のもと、絵画芸術の一分野としての挿絵の確立に

大いに寄与しました。1963(昭和38)年には、講談社の第四回挿絵賞を受賞し、確固たる地位を得た宮永の挿絵は、昭和を代表する多くの作家の作品に描かれました。

『混声の森』の作者である松本清張は、歴史や現代小説を中心に執筆し、社会派推理小説ブームを起こした作家です。

原画 1967(昭和42)~68(昭和43)年 120.0×85.0cm

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)  
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料

### ◆今月の一冊◆

著者戸川昌子は、ミステリー『大なる幻影』で、第8回江戸川乱歩賞を受賞した推理作家で、シャンソン歌手としても知られていました。『強制結婚』は、外国人が多く登場する11の短編を集めてまとめたものです。



戸川昌子『強制結婚』(徳間書店)1972年

### ✿市所蔵浮世絵展・レポート✿

1月3日(水)から1月8日(月・祝)まで、市民ギャラリーで開催した「戌年と干支にちなんだ浮世絵」には、多くの方々にご来場いただきました。作品の中に描かれた犬や十二支を見つけながら、鑑賞しているご家族や、熱心にメモを取っている方もいらっしゃいました。



## 市民ギャラリーのご案内

入場無料

### 平成29年度 大根・鶴巻地区特別支援学級 交流会 作品展

2月9日(金)~2月15日(木)

10:00~17:00 (最終日は15:00まで)

大根・鶴巻地区小中学校特別支援学級の子どもたちによる瑞々しい感性があふれる作品を、ぜひご覧ください。

### ハシグチ アレンジメンツ

### 第3回植物造形作品展「春を迎える期待感！」

2月16日(金)~2月18日(日)

10:00~17:00 (初日13:00から 最終日は16:00まで)

植物の美しさを表現した、花のデザイン展です。様々なアイデアによる「春」をお楽しみください。

### 東映団地写真同好会・光峰書道会

### 写真と書のコラボ展

2月20日(火)~2月25日(日)

10:00~17:00 (初日13:00から 最終日は16:00まで)

写真と書のコラボ展。写真は各自の個性を活かし、書は墨と筆がおりなす豊かな世界を、各人が思い思いに表現。

### 第4回 写童倶楽部写真展

2月27日

(火)~3月4日(日)

写真好きの仲間が1年間活動した成果をごらんください。

## 2018.3月の市民ギャラリー展覧会の予定

渋谷勝征(油絵)個展(仮)

3月6日(火)~3月11日(日)

おおね油絵サークル展

3月13日(火)~3月18日(日)

カメラクラブ遊友 写真展

3月20日(火)~3月25日(日)

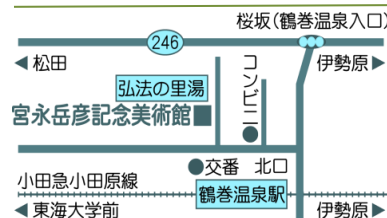
※2月1日(木)より2018年8月分までの予約を受け付けています。

### クリスマス☆ギャラリーコンサートレポート



12月23日(土・祝)のコンサートでは、松平忠智さんのアコースティックの弾き語りによるワンマンライブが行われました。

宮永美人画を背景に、曲の合間に楽しいお話も交え、和やかな一時となりました。



### 美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台  
1時間150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

2月の休館日: 5日(月) 13日(火) 19日(月) 26日(月)